

講師

塩川 勝行

KATSUYUKI SHIOKAWA



専門分野

トレーニング科学 (Science of Training)、
コーチ学 (Coaching Method)

主な研究内容

サッカー選手において技術を習得するのに適した時期は、神経系の発達する9～12歳のゴールデンエイジと呼ばれる時期で、長期的視野に創造性豊かなサッカー選手を育成していくためには、この時期のトレーニングは大変重要となってくる。それと共に、この時期は発育発達段階において個人差が最も大きい時期でもあり、個々に目を向けた指導が必要となる。現在は、サッカー選手を育成していく上で重要な時期である12～15歳の身長発育速度と技術テストにおける技術習得、また体力測定・評価を縦断的に行っていくことにより、この年代に必要なトレーニング内容、コーチング方法についての研究を進めている。

連携可能な事項

サッカーの実技指導及び講演、サッカー指導者のための講習会

研究のキーワード

サッカー 一貫指導 指導方法 発育発達 トレーニング方法